

にこにこハウス医療福祉センター生活介護ご利用の皆様
新型コロナウイルス対応ロードマップ見直しについて～第 11 報～

2020 年 7 月 21 日
施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

「感染防止対策と経済社会活動の両立」を図りながら、にこにこハウス医療福祉センターにおける「新しい日常」を定着させていくなかで、流行段階に応じたサービス提供体制の見直しを立てるために、6 月 1 日よりにこにこハウス医療福祉センター独自のロードマップを作成して進めてまいりました。しかし 7 月に入り新型コロナ感染者数は徐々に増加して、7 月 13 日からの 1 週間では神戸市の感染者数が 30 人と、前の週の 5 人より一気に増加いたしました。この数字では 6 月 1 日作成のロードマップではステップ 0 に該当して、生活介護事業は個別送迎で定員 4 名となります。一方感染者増加の中でも政府の方向性としては、「感染防止対策と経済社会活動の両立」を進めるということで、東京都以外では GO TO トラベルキャンペーンが実施されようとしています。新型コロナウイルス感染症はこれから数年に及ぶ流行の繰り返しが予想されるなかで、当センターの様々な対応を全て自粛することは社会の方向性と乖離すると考え、この度ロードマップの見直しを図りました。**生活介護事業につきましては、緊急事態宣言等行政からの自粛要請の際にステップ 0 として個別送迎・定員 4 名といたしますが、行政要請がない期間につきましては基本乗り合い送迎・定員 8 名を維持する意向です。**乗り合い送迎の際には車中の換気等に留意しますが、可能な利用者様はフェイスシールド等のご利用もご検討頂ければと思います。

生活介護事業以外の体制についても、今後数年単位で続くであろう新型コロナウイルス対策に見合ったロードマップへの見直しをいたしましたので施設ホームページでご確認ください。(今後も状況に応じた見直しを行う可能性があります。)

在宅で過ごされる重症児者のご家族の皆さんは、今後長期化することが予測される新型コロナウイルス感染症の対応に大きな不安を感じておられると思います。当センターでは入所利用者の院内感染対策と並行して、在宅利用者様の不安を解消できるようなサービス提供の検討を進めてまいりますので、今後ともご協力よろしく申し上げます。